

助成金情報

2026年5月22日現在

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
NEW (公財)日本児童養護施設財団 児童養護施設ボランティアサポート基金	児童養護施設に入所している児童が対象のボランティア事業で、継続性のある事業	5万円 または 10万円	2026/5/31
NEW (公財)パブリックリソース財団 野村グループ基金 みらい助成プログラム 第3回2026年度助成	①社会の明日のために(教育・研究、災害支援、医療・福祉) 「子どもへの学習・教育及び生活自立の支援活動を行う団体への支援」 ②環境課題解決のために(気候変動対策、環境保全) 「持続可能な森林の維持・保護・再生・育成の活動及び事業を行う団体への支援」 ③文化の発展のために(文化・芸術支援、スポーツ振興) 「障がい者のアート活動の支援を行う団体への支援」	上限 600万円	2026/6/5
NEW (一財)日本おもちゃ図書館財団 2026年度助成	①既設のおもちゃ図書館に、おもちゃ購入助成事業 ②新設のおもちゃ図書館に、おもちゃセット助成事業 ③老人福祉施設・老人ホーム等に、おもちゃセット助成事業	①子ども商品券(一律5万円) または一律45,000円 ②おもちゃセット(10万円相当) および商品券10万円以内 ③おもちゃセット(5万円相当)	2026/6/12
NEW (公財)食品容器環境美化協会 2026年度アダプト・プログラム助成制度	各自治体で導入しているアダプト・プログラム制度に登録している団体で、アダプト・プログラム活動を、さらに充実、拡大しようとする団体 新たに地域のアダプト・プログラムに参加しようとする団体	①助成金コース 3万円～上限10万円 ②清掃グッズコース 5人分(ピス5巻・トング5本) ×上限10セット	2026/6/12
NEW (公財)東京コミュニティー財団 大ちゃんの涙基金	1.病气や災害、事故、自死等で親を亡くした18歳未満を支援する事業 2.親がいない(片親である)ことによって生まれる“教育格差”や“体験格差”の是正に取り組み事業	100万円 ～ 150万円程度	2026/6/12
NEW (公財)伊藤忠記念財団 2026年度子ども文庫助成事業	①子どもの本購入費助成 ②病院・施設子ども読書活動費助成 ③子どもの本100冊助成 ④子ども文庫功労賞 ⑤特別支援学校図書支援助成	①②⑤ 30万円 ③ 図書現物 100冊 ④ 個人の顕彰 賞金、記念品	2026/6/18
NEW (公財)博報堂教育財団 第57回博報賞	「国語・日本語・ことばの育成に関わる教育実践」と、「特別な配慮や多様なニーズのある子どものコミュニケーション活動を支援する教育実践」を軸に、以下の幅広い領域 ○国語教育 ○日本語教育 ○特別支援教育 ○日本文化・ふるさと共創教育 ○国際文化・多文化共生教育 ○独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動	博報賞 100万円 功労賞 50万円 奨励賞 30万円	2026/6/25
NEW (公財)パブリックリソース財団 フコク生命THE MUTAL基金 2026年度(第3回)	困難な状況下にある子どもたちとその家族への支援活動をするNPO等の非営利団体 ①困窮家庭の子どもとその家族 ②虐待を受けた子どもや児童養護施設の子 ③医療的ケアが必要な子どもや重度の心身障がい児、難病の子どもやその家族 ④ヤングケアラー	上限 50万円	2026/6/30
NEW (社)丸紅基金 2026年度(第52回)社会福祉助成	全国の福祉施設や団体が必要とする設備、機器、車輛、家屋の購入・改修、調査・研究活動など	上限 300万円	2026/6/30
NEW (公財)都市緑化機構 都市の緑3表彰 第37回緑の環境プラン大賞	みどりを創る計画を表彰 ①第一生命賞 特別企画『The Garden of Life』 『GREEN×EXPO2027会場を彩る緑化プラン』 ②シンボル・ガーデン部門(都市環境の再生・保全に貢献) ③ポケット・ガーデン部門(コミュニティや憩いの場を創造)	①上限 2,500万円 ②上限 1,000万円 ③上限 150万円	2026/6/30
NEW (公財)都市緑化機構 都市の緑3表彰 第46回緑の都市賞	みどりの事業の実績を表彰 ①緑の市民協働部門(主に市民団体が対象) ②緑の事業活動部門(主に民間事業者が対象) ③緑のまちづくり部門(主に市区町村が対象)	内閣総理大臣賞、国土交通大臣賞、都市緑化機構会長賞、第一生命財団賞、奨励賞 ①のみ活動助成金あり	2026/6/30
NEW (公財)都市緑化機構 都市の緑3表彰 第25回緑化技術コンクール	①緑化施設部門 良好な都市環境の形成や気候変動対応、生物多様性確保、幸福度の向上等の課題解決に資する緑化施設 ②特定テーマ部門 『GREEN×EXPO2027(国際園芸博覧会)』を盛り上げる緑化技術	国土交通大臣賞、環境大臣賞、日本経済新聞社賞、都市緑化機構会長賞、2027年国際園芸博覧会特別賞	2026/6/30
NEW (一財)WNI気象文化創造センター 第15回高専・高専 気象観測機器コンテスト	高校、高専の生徒、学生を対象に、気象を測る・知るツールについて、世の中をアツと驚かせる新鮮な発想、夢のある発想、そして思わず空を見上げて測ってみたいくなるような、実用的な気象観測機器のアイデアを募集	最優秀賞ほか各賞(賞金授与) 副賞(研修旅行)を授与することあり	2026/6/30
NEW (公財)太陽生命厚生財団 2026年度事業助成	在宅高齢者、在宅障がい者等の福祉向上や文化活動を目的とした取り組み 事業テーマA 自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞するなどその生活の支援・向上に資する事業 事業テーマB 安心して暮らせるための地域共生の仕組みづくり事業 事業テーマC 福祉・文化活動を行うために必要な機器、機材、備品等の整備事業	10万円 ～ 50万円	2026/6/30
NEW (公財)風に立つライオン基金 風邪に立つライオンオブ・ザ・イヤー	日本国内で命や平和を守るために支援活動や奉仕活動を実践する個人・団体を表彰 【柴田統一郎賞】 国外で特に顕著な功績があったと認められる個人および団体 【鎌田賞】 国内で特に顕著な功績があったと認められる個人および団体	正賞 腕時計 副賞 200万円	2026/6/30
NEW (一社)農林水産業みらい基金 農林水産業みらいプロジェクト	1 農林水産業の持続的発展を支える担い手への支援 2 農林水産業の収益力強化に向けた取組みへの支援 3 農林水産業を軸とした地域活性化に向けた取組みへの支援	農林水産業 みらい基金 が助成額を決定	2026/6/30
(公財)SMRCグループ財団 お世話やUSHIBA基金～若者の依存症と心の健康を支援～ 2026年度募集	若年層の薬物使用(特に市販薬のOD)、メンタル不調、精神疾患、社会的孤立などに取り組む団体 ①早期発見・適切な支援へつなぐ環境整備 ②居場所づくり、回復へのサポート	上限 750万円/年	2026/5/29
(公財)日本生命財団 2026年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成	①地域福祉チャレンジ活動助成 5つの助成テーマに、他団体・期間・住民組織、研究者等と協働してチャレンジする意欲がある、1年以上の活動実績がある団体 ②実践的研究助成 4つのテーマに対する課題を明確にした実践的研究 1 実践的課題研究助成 2 若手実践的課題研究助成	・1 最大 400万円 (1年最大200万円) ・2-①最大 400万円 (1年最大200万円) ・2-②最大 100万円	① 2026/5/29 ② 2026/6/12
(公財)日本フィランソポリック財団 第4回未来の介護基金助成	高齢者の介護・自立支援において、新たな事業モデルや仕組みづくりにチャレンジする新規性・独自性のある活動や事業	50万円 ～ 300万円	2026/5/29
(社)福井県社会福祉協議会 令和8年度(第36回)福井県まごころ基金	①子ども(高校生以下)の福祉向上を通じた取組 ②高齢者の福祉向上を通じた取組 ③障がい者(児)の福祉向上を通じた取組 ④地域全体の福祉向上を通じた取組	上限 20万円	2026/5/29
(公財)トヨタ財団 2026年度国際助成プログラム	アジアの共通課題に取り組む複数セクターの実践者による国際的な相互交流プロジェクト テーマ：アジアの共通課題と相互交流～学びあひから共感へ～ 対象国：東アジア、東南アジア、南アジア	・1年プロジェクト 上限 500万円 ・2年プロジェクト 上限 1,000万円	2026/5/30

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
(認定NPO)J.POSH ピンクリボン啓発活動助成金2026年度	設立後1年以上経過した非営利のピンクリボン啓発団体・患者会	一律 3万円	2026/5/31
(公財)安藤スポーツ・食文化振興財団 2026年度自然体験活動支援事業 安藤財団自然体験企画コンテスト	小中学生が団体の取り組み、ユニークで独自性にあふれた自然体験活動の企画 (1)学校部門 小学校、中学校、小中学校の委託または協力を得て当該活動をする団体 (2)一般部門 定款・規約等があり、組織として活動している団体	・50団体に20万円を贈呈 (原則3年) ・表彰あり (副賞100万円 チキンラーメン1年分)他 ・参加費 (チキンラーメン1ケース)	2026/5/31
(公財)毎日新聞社会事業団 第56回毎日社会福祉顕彰	全国の社会福祉関係の中から優れた業績をあげている個人や団体	顕彰盾と賞金 (100万円)	2026/5/31
(公財)トヨタ財団 2026年度国内助成プログラム	テーマ：新常態における新たな着想に基づく自治型社会の推進 ①日本における自治型社会の一層の推進に寄与するシステムの創出と人材の育成 ②地域における自治を推進するための基盤づくり	① 上限 1,500万円 ② 上限 600万円	2026/6/3
(国研)科学技術振興機構 社会技術研究開発事業2026年度提案	1. SDGsの達成に向けた供給的研究開発プログラム(ソリューション創出フェーズ) <キーワード> 技術シーズ活用による地域の社会課題解決 2. ケアが根づくシステム <キーワード> ケア基盤社会	1. 1,900万円/年 程度 (原則3年) 2. 2,300万円/年 程度 (原則4年半)	2026/6/3
(公財)みずほ教育福祉財団 第24回配食用小型電気自動車贈呈事業	高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体で、原則、1年以上継続して、週1回以上、調理・家庭への配食・見守り活動を一貫して行っていること。	配食用小型 電気自動車 1台	2026/6/12
(公財)中央競馬馬主社会福祉財団 施設整備等助成事業	社会福祉法人、社会福祉事業を行っているNPO法人等が運営する社会福祉施設等に対する施設整備等の助成(備品の購入、施設の設置、増改築および各種修繕工事等)	総事業費の3/4以内	2026/6/12
坂井市 令和8年度市民活動応援助成事業	地域での新しい活動や地域をより良くする取り組み ①チャレンジコース 坂井市内で活動する3人以上の団体が行う、新たな地域活動に取り組む事業 ②学生チャレンジコース 坂井市内で活動する学生を含む3人以上の団体が行う、学生主体で取り組む事業 ③まちカレチャレンジコース 令和8年度まちづくりカレッジ受講生が受講中に試験的に取り組む事業	① 上限 20万円 地域課題 解決加算あり ② 上限 10万円 ③ 上限 10万円	④ 2026/3/31 ②③ 12月まで随時
(公財)日工総社会安全研究財団 能登半島地震災害被災地における防犯活動に必要な資機材等の購入費、防犯活動に伴う 管理費(人件費を除く)	能登半島地震災害被災地における防犯活動に必要な資機材等の購入費、防犯活動に伴う管理費(人件費を除く)	100万円	2024/4/5 から 当分の間
(公財)はるやま財団 障害者及び障害者支援団体への助成金	障害者及び障害者を支援する団体	上限 50万円	3月末 6月末 9月末 12月末
LUSHチャリティバンク	①自然環境の保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動 ④東日本大震災復興支援活動	10万円 ～ 200万円	偶数月の月末
さわやか福祉財団「地域助け合い基金」	必要な資金を全国からのご寄付として募り、地域で暮らし人同士の助け合い活動を行う団体(新たに設立する場合や新たに活動を広げる場合、コロナ禍に対応して特別な助け合い活動を行う場合を含む)へ配分	上限 15万円 (応募時点での基金の残)	随 時
NPO法人日本NPOセンター 「TechSoup Japan」	NPO法人・公益法人・社会福祉法人への各種ソフトウェアの寄贈	ソフトウェアを市場価格の4%～10%程度の 手数料で寄贈仲介	随 時

※助成金名(助成機関名)をクリックしていただくと関連URLに繋がります。